

広報

No. 239

くにみ

平成 5 年 5 月 15 日

発行・編集 国見町総務課

※※※※※ おもな 内容 ※※※※※	第三次国見町振興計画策定進む	2～3
	国見町の重点事業	4
	森江野小改築落成式	5
	みどりの週間	6
	各種団体の総会開催される	7
	おしらせ	8～9
	公民館だより	10～11
	わだい	12



「ここにもあった」

大木戸小学校（久米光勇校長、児童数 110 名）では、5月6日、学校行事として「あつかしハイク」を兼ね、「クリーン作戦」を行いました。

「クリーン作戦」には、全校児童が参加して行われ、厚樫山山頂からふもとまでのゴミを拾いました。

'93 5月

二十一世紀へ向けて

第三次国見町振興計画策定進む

二十一世紀へ向けた国見町の指針となる、第三次国見町振興計画の策定をすすめています。

第三次国見町振興計画は、めまぐるしく変遷する社会情勢、確実に進行している高齢化社会に対応するため、新たに作成するため、関連する国、県における上位計画との整合性と広域圏計画との連動を図り、平成十二年度を目標として、活力ある町づくり、豊かで住みよい国見町の創造を目指し策定するものです。

閣の委員十人、識見を有する委員三人、関係団体及び一般町民を代表する委員十人の計三十人で構成されています。

審議会に部会を設置

第三次国見町振興計画の策定にあたり、審議会に部会が設けられ、特別委員が委嘱されています。

部会は、田園都市部会、農林業部会、保健福祉部会、教育文化部会、商工観光部会の五つがあり、それぞれ二十人以上の委員で構成され、各部会では、その所掌事項について専門的に調査審議を行います。

振興計画策定手順

国見町の振興計画について調査審議するため国見町振興計画審議会(会長仲野周一町議会議長)が設置されています。

審議会は、町長から任命された町議会議員七人、附属機



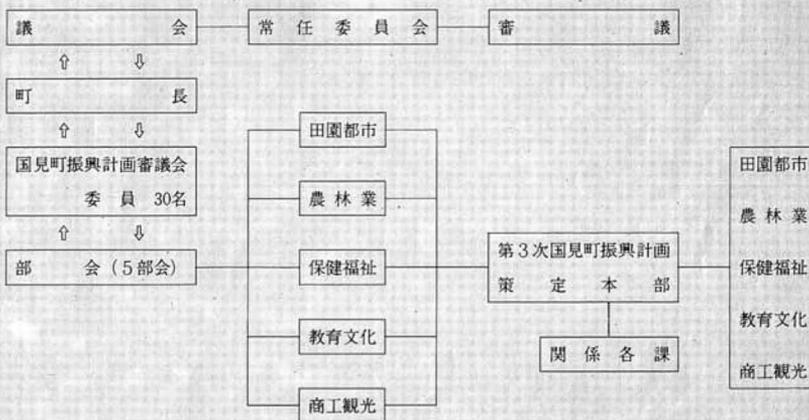
真剣に素案に見入る委員の皆さん



あいさつを述べる富永町長(手前仲野審議会議長)

別表

第三次国見町振興計画策定フローチャート



第三次国見町振興計画

策 定 大 綱

四月二十六日に開催された国見町振興計画審議会において、第三次国見町振興計画策定大綱(案)が審議され、承認されました。

大綱は、振興計画を効率的に推進するため「基本目標」「基本構想」「基本計画」をもって構成されています。

「基本目標」については平成十二年度を目標とした「明るく住みよいまち」を実現するための指針です。

「基本構想」は、町の現状をふまえ、将来を展望し、計画基本目標年次における国見町の姿などの内容を明らかにするものです。

「基本計画」策定については、明瞭性、実効性、柔軟性に視点を置き、町づくり、産業づくり、健康福祉社会づくり、人づくり、行財政の五章で構成され、それぞれの分野別施策の今後の目標が示されることとなります。

現在、策定本部において、現状と課題について、分析をしながら、めざすべき方向、施策の体系、施策の内容につ



意見を述べる廣木委員(中央)
(左) 紺野委員 (右) 佐藤委員

いて、とりまじめを行っているところですよ。

今後の進め方

審議会、各部会において慎重に繰り返し審議、検討を行いながら、骨組みともいえる大綱に肉付けを行い、とりまじめます。

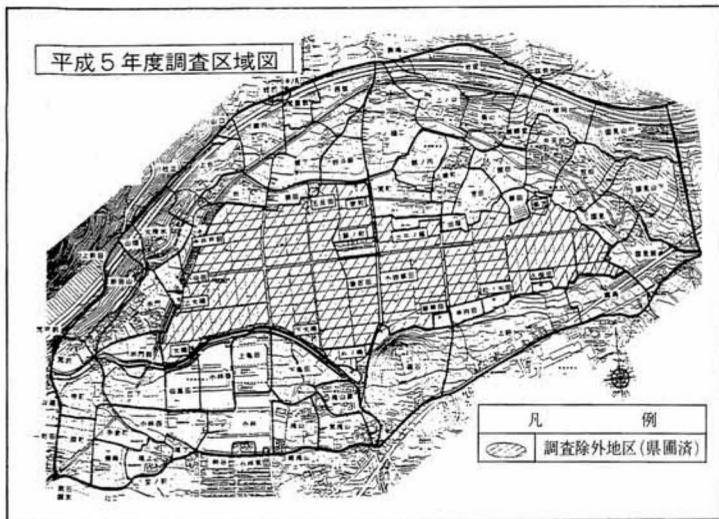
とりまじめられた計画案は審議会で審議承認された後、町長に答申され、最終的に議会の議決を経て、初めて振興計画となります。

年度内での作成に向け、進んでいるところです。

(本部事務局 企画商工課)

国土調査事業

今年度は石母田・山崎地区
平成五年度の国土(地籍)調査地区は、左図に示す、石母田(五十一字)・山崎(三十五字)地区です。



地籍は登記所の土地登記簿及び備え付け地図に記載されて、土地に関する様々な権利保護がはかられ、皆さんの大切な土地を守っています。

■地籍調査はこのようにして進めます。

地籍調査は、土地登記簿と字限図の写しをつくり、これを現地とあわせながら行います。

まず、個人の土地と、長狭物(道路、水路などの公共用地)との境界を所有者立ち合いのうえ決定します。

次に、民有地と民有地の境界に境界杭を互いに打っていただきます。

この筆界決定の杭打ちが終わってから、所有者立ち合いのもとで、係員が一筆ごとに調査、確認をします。

調査が終わる次第、最新の精度の高い測量技術により測量した新しい正確な「地籍」が作成されます。

調査を円滑に進めるうえで所有者の皆さんの理解と協力立会等を是非お願いいたします。

■問い合わせ

企画商工課国土調査係
☎ 852 1111 内線 251

平成5年度

国見町の重点事業

②

前号より、平成5年度における重点事業についての概要をお知らせしています。
今回第二回目は、本年度より着手します上野台運動広場建設事業についてご紹介いたします。



上野台運動公園完成予想図

総合スポーツゾーンを

目指して

上野台運動広場建設事業は既存の施設(勤労者体育センター、テニスコート、町民プール)に加え、新たに、多目的運動広場を建設し、上野台地区を町の総合スポーツゾーン

ンとして整備するものです。又、公園としての機能の充実に、子供からお年寄りまで、レクリエーション、スポーツ、心身の鍛練、ふれあい交流の場として自ら施設の利用ができるよう解放された施設づくりをめざすものです。

建設費とその財源

上野台運動広場建設事業は、観月台文化センター建設事業と同様、自治省が取り組む、ふるさと創生事業、第二次ふるさとづくり事業としてすすめるものであり、平成5年度から平成7年度までの継続事業です。

建設費とその財源については、三ヶ年合計で約八億二千万円となっております、このうち町の実負担は、約九千四百五十万円です。(別表1)

国の財政支援

(イ) 地方交付税(国の援助)で三ヶ年間に、約一億一千八百八十万円が交付される予定です。さらに、後年度における地方債(借入金)の元利償還金の五十五パーセントを国が支援してくれます。(別表2)
(ロ) 維持管理費・運営費も国が援助してくれます。

地方債の一パーセント相当額が毎年国から支給されます。したがって、六億六百七十七万円の一パーセント約六百七十万円が毎年交付される見込です。

○ 地方が自ら考え、自ら行う事業に国が財政支援をするという主旨を踏まえ、この事業の決定までに、町政懇談会、屋外体育施設整備懇談会の中で要望、意見等をいただき進めてきたものです。また、建設用地についても平成4年度に全地権者の皆さんご理解とご協力をいただいております。

現在、上野台遺跡を記録保存するため、約二平方メートルの範囲を発掘調査中であり、終了後に造成工事に着手する予定となっております。

(別表 1)

上野台運動広場建設費とその財源

(建設費)		(財源)	
1. 工事費	5億3,853万円	1. 地方債(借入金)	6億 670万円
2. 用地費	2億6,328万円	2. 交付税(国の援助)	1億1,880万円
3. 備品費	60万円	3. 純一般財源(税等)	8,450万円
4. 調査、設計、管理委託費	1,759万円		
			8億2,000万円

(別表 2)

後年度における地方債(借入金)の元利償還の状況

地方債(借入金)	6億 670万円	8億2,400万円	内国の支援(交付税)	4億5,300万円
10年間の利子	約2億1,730万円			町の負担
建設工事が終わって町が毎年実質的に返済するお金は				$\frac{3億7,100万円}{10年間} = 3,710万円$
(1年間の返済額)となります				

○ 次号では、平成四・五年度の二ヶ年事業で進めている高齢化地域農村活性化モデル事業(大枝中央集会所)についてお知らせする予定です。

森江野小学校校舎・体育館 森江野幼稚園園舎

改築落成式挙行される

二十一世紀を担うこともたちを育てていくために、教育施設の充実を図ることは、非常に重要なことです。

「町づくりは、人づくり」を理念として、大木戸小学校を初め、老朽校舎の改築をすすめておりましたが、この度の森江野小学校校舎、幼稚園舎の改築落成式が森江野小学校体育館で盛大に行われました。

四月三十日、花火が打ちあげられる中、町立森江野小学校校舎、体育館と同幼稚園園舎の改築落成式が森江野小学校体育館で盛大に行われました。

落成式には、町、学校、用地協力者、工事関係者など約百三十人と、同小六年生児童全員が出席しました。

富永武夫町長が式辞を述べ、町教育長が工事経過報告を行った後、設計者、工事関係者、寄付及び用地協力者のそれぞれの代表の方に感謝状と記念

品が贈られました。

亀岡義彦県議会議員、仲野周一町議会議長らが来賓祝辞を述べたあと、児童代表の佐藤由香里ちゃん、「森江野小の歴史の一ページにふさわしい児童を目指します」とお礼の言葉を述べました。

引き続き、乾杯、万歳三唱が行われ、出席者は建物が立派に完成したことを喜び合いました。

○森江野小学校校舎・幼稚園園舎、体育館の概要については、それぞれ、九十二年三月号、九十三年一月号でお知らせしています。



森江野小学校、森江野幼稚園改築落成式

建設工事の概要

1. 敷地面積	17,227㎡
2. 施設の内容	
(1)校舎・園舎	
構造	鉄筋コンクリート造2階建
床面積	2,587㎡ (小学校校舎2,204㎡ 幼稚園園舎383㎡)
校舎	普通教室6、特別教室5、食堂、 資料室、校長室、職員室、保健室、 放送室、多目的ホール2
園舎	保育室1、会議室1、遊戯室1、 事務室
(2)体育館	鉄筋コンクリート・鉄骨造 平屋建839㎡
3. 事業費	950,242千円
4. 財源内訳	
(1)国庫	負担金 154,359千円
(2)町庫	補助金 19,985千円
(3)ゴルフ協	力緑化事業交付金 249,300千円
(4)一般財源	523,598千円

落成祝賀会に 二百人

落成式を終えたばかりの森江野小学校体育館は、祝賀会の会場で早変わり、完成を祝う約二百人の出席者で埋めつくされました。

会場は、徳江北部公民館太鼓部の皆さんの打ち鳴らす太鼓で盛り上がりました。

正午に祝賀会が開始され、森江野小学校幼稚園改築記念事業推進委員会会長の村上公月さん(徳江字東一)と伊勢文朗森江野小学校長があいさつを行い、富永武夫町長と仲野周一町議会議長が来賓を代



祝賀会を盛りあげる太鼓部の皆さん



改築落成祝賀会

表して祝辞を述べました。

森江野小学校PTA会長の佐藤吉茂さん(徳江字拾俵橋十九)の謝辞に続き、森江野小学校三年生から六年生までの児童全員による校歌の鼓笛演奏が行われ、出席者は盛んに拍手をおくっていました。また、アトラクションとして国見町農協婦人踊りグループによる日本舞踊も披露され祝賀会に花を添えました。



鼓笛隊による校歌演奏

みどりの週間とは

我が国は、豊かな自然を持つた国です。

自然に親しむとともに、その恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむことを願い、国民の祝日として「みどりの日」が制定されました。

これに伴い、新緑の季節である四月二十九日の「みどりの日」を最終日とする一週間の「みどりの週間」として設けています。

「みどりの週間」に重点的に「みどりの」に関する各種行事等を全国的に実施することにより、「みどりの日」の趣旨を広く普及し、緑豊かな自然と国土の形成に資することとしたものです。

町においても、近年建設する建築物周辺、道路等に「みどりの」を多くするよう配慮しています。

「みどりの」は、緩衝帯としての役割を果たすほか、人の心をなごませる作用があります。



ハナミズキが咲く町道

「緑の日」記念植樹

四月三十日、雨が降りしき中、「緑の日」記念植樹が行われました。

記念植樹は、ゴルフ協会緑化協力基金からの百五十万円の事業費で行われたもので、サクラ、モチノキ、ハナミズキ、ケヤキほか計二百八十二本の植樹を森江野小学校体育館の周辺に行いました。

4/23 ~ 4/29

みどりの週間

改築記念植樹

森江野小学校校舎、体育館幼稚園園舎の落成式に先立ち、改築を記念して、記念植樹が行われました。

記念植樹は、森江野地区の十一町内会長とそれぞれの町内会の男女の代表児童により、前庭に桜の木十一本が植えられました。



校舎前庭にサクラの木が植えられました

ゴルフ協会緑化協力基金 福島県ゴルフ連盟加盟倶楽部の協力により社会公共施設等の緑化を推進するため、昭和五十九年五月よりゴルフファーストの皆様より緑化協力基金

(プレーヤー一人一日五十円)をいただき現在まで、市町村内の社会公共施設等三百七十七ヶ所に対し、春、秋、年二回の緑化事業を行っており、十二万二千本余りの植樹をしています。



記念植樹を行う雷永町長

善意が

寄せられました

○昨年春、緑化の推進に役立てくださいと、須田寛一さん(藤田字澤田三、一)より贈られたソメイヨシノ三本とハナミズキ三本の花が咲き、道行く人の心をうるおわせています。

○昨年九月、秦三郎さん(藤田字日渡三、三一)から、鏡月台文化センター周辺の環境美化に役立てくださいと桜の苗木百本が町に寄贈されました。

この機会に紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

ふるさとの文化財

陣ヶ岡

菊池利雄

文治五年(一一八九年)九月四日、源頼朝は敗走する藤原泰衡を追って志波郡の陣ヶ岡(岩手県紫波町古田)にいたり、蜂神社を陣所とした。

その前日の三日、泰衡は比内郡の蟹ノ棚(現秋田県大館市)において、譜代の郎従河田次郎に殺されて、六日頼朝のもとにその首が届けられ、奥州合戦は鎌倉軍の勝利に終わった。

「吾妻鏡」九月四日の条に、この時の情景を二品(頼朝)陣ヶ岡蜂社に陣せしめ給ふ。而るに北陸道の追討使(比企)能員、(宇佐美)実政等、出羽国狼籍を靡(靡)して参じ加はるの間、軍士廿八萬騎(但し諸人の郎従等を加ふ)なり。面々に白旗を打立て、各黄間(言)に寄せ置く。秋の尾花色を混へ、晩顔の月、勢を添ふと云々。とある。

源氏嫡流の御曹司とはいえ平治の乱に敗れ、一介の流人として日々の命さえもわが身に不安な日々を伊豆国に過(すご)さるるをえなかつた源頼朝にとって、歴史は彼に味方をし宿敵の平氏を滅ぼして源

町政の一翼担う

各種団体の総会開催される

きめ細かで行き届いた町政円滑な行政運営を推進していくうえで、各種委員会・協議会・組合等の皆様の活動は、欠くことのできない重要なものです。

四月には、町政を支えている各種団体の総会が開催され、それぞれの団体の事業計画、新執行体制などが決まりました。

「明るく住みよい町づくり」の一翼を担う皆さん、今年度もよろしく願います。

また、長年ご尽力いただき、この度退任された皆さん本当に御苦労様でした。



退職者に感謝状が贈られる(町保健推進員総会)

各種団体の正副会長及び退職された皆様(敬称略)

■町内会長連絡協議会

会長 佐藤三郎

副会長 阿部恒夫

退職者 菅野正二、佐藤一雄

吉田 稔、本田清吉

蓮田正敏、樫沢太一郎

阿部文夫、栗原光雄

黒田 稔、川井惣次郎

佐藤幸蔵、八島建七

佐久間義夫、菊地惣助

佐藤光康

■納税貯蓄組合連合会

会長 野木義蔵

副会長 菅野正也

退職者 斎藤忠男、津田吉治

阿部文夫、菊地孝吉

松浦敏雄、八巻 武

早田 精、斎藤広勝

田村 清、安田憲一

榎本勝利、渋谷 衛

佐藤平治

■国民年金組合連合会

会長 佐久間幸雄

副会長

退職者

佐藤元一

阿部忠一、阿部文夫

菊地孝吉、中野昇三

八巻光雄、早田 精

草野弘道、阿部ミヨ

安田憲一、榎本勝利

佐藤タツ、高橋一三

寺島クニ子、佐藤艶子

村上君代、菊地惣助

高橋常男、阿部トミ子

鈴木章子、佐藤寿一

齊藤 正

■母子保健推進員協議会

会長 奥山美津子

副会長 阿部照子、瀬戸喜代子

退職者 阿部芳子、秦 紋子

仲野ナオ、野村チヨノ

岡崎イシ、穴戸静枝

松浦ナカ子、吉田禮子

松浦栄子、小池幹子

小林光子、藤井恵子

斎藤トモ、吉田春子

■保健委員会

委員長 佐藤義雄

副委員長 中村兼吉

退職者 仲野廣二、菊地清二

阿部善男、村上隆蔵

佐藤光康、佐藤源二

松浦ナカ子、阿部恒夫

吉田健治、大勝貞男

吉田利春、池田辰雄

八島建七、鈴木富治



納税貯蓄組合連合会総会

町税などの納付金は 便利な口座振替を 利用しましょう。

口座振替を利用している方は、もし残高不足などで、振替不能になると金融機関に直接納めていただくようになります。振替日の前日までに預金残高の確認をお願いします。

氏の再興をはたし、鎌倉に軍事権門としての幕府を創設する。そしていまや武門の棟梁として、全国の武士達を陣ヶ岡の地に集め、親閲するはれがましい姿を予期したものは、彼自身を含めておったであろうか。頼朝の得意たるや感無量なものがあったであろう。陣ヶ岡は、北上川沿いに広がる平地上の独立した小高い丘陵(標高一三〇m)に位置する。頂上には、坂上田村麻呂が延暦年間に、蝦夷勢力にそなえて志波城を築いた際、蜂神社を勧請したといわれ、西側の麓には空堀跡が残されている。

前九年の役においては、源頼義・義家の父子が、安倍貞任のこもる厨川柵攻めの宿營地にしたといわれる。寿永年間藤原秀衡は、前九年の役における源頼義父子の戦跡をしのび、この岡の西脇に月の輪形の池をつくり、源氏の白旗を象徴する太陽と三日月を形どった島をつくった。のち、池水は枯れてしまったが、その遺構と称するものが残されている。奥州藤原氏は、阿津賀志山の敗戦で絶望の淵へと追いやられ、陣ヶ岡における藤原泰衡の末路はその終焉を意味しており、町内の史跡ではないが、「ふるさと」の文化財との関連でとりあげてみた。

お知らせ

ご存じですか

人権擁護委員制度

六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。昭和二十三年に、政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌二十四年六月一日に、人権擁護委員法が施行され、国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。これが人権擁護委員制度の始まりです。

本年は、世界人権宣言四十五周年目に当たります。国際化時代を迎えた今、在日外国人の人権問題など新たな人権問題も発生しており、国際的な視野をもって、私たちの人権意識を見つめ直すことが必要です。そこで、全国人権擁護委員連合会において「国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう」を啓発活動重点目標に掲げ、積極的な啓発活動を展開しています。全国人権擁護委員連合会では、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせております。国見町にも町長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の三名の人権擁護委員がおります。

啓発活動を展開しています。全国人権擁護委員連合会では、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせております。国見町にも町長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の三名の人権擁護委員がおります。

住所 徳江字前原二十二

氏名 蓬田正敏

電話 054334

住所 藤田字日渡三、七一

氏名 牧野武夫

電話 052615

住所 川内字小又二十

氏名 鈴木キヌ

電話 075210

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽に御相談ください。

国税だより サラリーマンと税

サラリーマンの所得税は、毎月の給料やボーナスから源泉徴収されます。

サラリーマンには、勤務に伴う費用などを概算的に控除するという性格をもっている給与所得控除があります。

この給与所得控除は給与所得だけに認められているもので、事業所得などの必要経費に相当するものです。

また、サラリーマンの支出した一定の要件に当てはまる特定支出の合計額が給与所得控除額を超える場合、その超える額を更に控除するという特定支出控除制度もあります。

詳しくは
福島税務署
0343121

心がけましょう

水を大切に

水道週間

蛇口をひねると、水は無尽蔵にあふれ出ると思いがちで

すが、水は、限りある貴重な資源です。

毎日、なにげなく使っている水。一人ひとりが節水心がけ、感謝しつつ水を大切に使いましょう。

◇スロガン
「水道はどこでも
安心うまい水」

電波利用保護旬間

「ルールを守って
クリーンな電波環境」

六月一日から六月十日までは、電波利用保護旬間です。

不法市民ラジオ、不法パーソナル無線などから発射される不法電波は、テレビ・ラジオに対する受信障害ばかりか人命にかかわる重要無線通信を妨害して、多くの人が迷惑します。

無線機は、免許を受けられるを守って正しく使いたしう。

○免許を受けないで、無線局を開設したり、運用すると罰せられます。

○アマチュア無線機やパーソナル無線機の不法改造はやめましょう。

○コードレス電話は認定マークの付いたものを使いましょう。

■電波障害でお困りの方は、仙台市青葉区本町三丁目二二三、東北電気通信監理局電気通信部監視課
022(221)0641



年金手帳を大切に

オレンジ色の年金手帳は、国民年金、厚生年金保険と船員保険共通です。

この手帳は、初めてこれらの制度に適用(加入)されたときに、それぞれの制度の年金の記号番号が記入されて交付されます。

また、この交付された記号番号は一生変わりません。

年金手帳は退職、転職、住所変更、結婚した場合などの年金の届け出をするとき、そして、年金を請求する場合にも必要になりますから、大切に保管しましょう。

忘れないでね

募集します

自動車税の納期

平成五年度自動車税、軽自動車税の納期は五月三十一日までとなっております。

最寄りの金融機関などから忘れずに納めましょう。

また、身体障害者の方で一定の条件に該当すれば、自動車税が減免となります。

■問い合わせ

税務課課係

☎8521111

内線152

国見町職員

(大学卒程度)

■受験資格

昭和四十四年四月二日から昭和四十七年四月一日までに生まれた者で平成六年三月までに大学卒業見込の者

■受付期間

六月一日から六月三十日まで

■試験日

八月一日(日)

詳しいことは回覧でお知らせします。

■問い合わせ

福島県警察官

国見町役場総務課庶務係へ
☎8521111内線121

○警察官A (大学卒程度)

■受験資格

昭和四十一年四月二日から昭和四十七年四月一日まで生まれた男子

■受付期間

五月二十四日から六月十五日まで

■試験日

七月十一日

○警察官B (高校卒程度) 及び婦人警察官

■受験資格

昭和四十一年四月二日から昭和五十一年四月一日まで生まれ

戸籍の窓口

(4月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
裕里絵(ゆりえ)	瀬戸 正志	中 部 館 二 小 東
輝(ゆき)	佐藤 朋浩	第 一 義 幸
樹(はるき)	千葉 義幸	第 一 信 一
人(ひろと)	高橋 信一	山 崎 小 館
奈(わかな)	古川 孝雄	宮 東

結婚おめでとうございます

氏 名	町内会
弘子	寺 市 下 町 柳 市 坂 町
康陽	明 島 田 保 島
直樹	福 泉 川 並 福 小 梁 川
洋淳	一 乃 美 男
一乃	美 男
はるみ	美 男
則勝	美 男
吉奥	山 勝 美
奥霜	山 勝 美

おくやみ申し上げます

氏 名	年齢	町内会
奥悠治	65	根 川 四 八 内 九 四 一 戸 中
上原義雄	72	山 太 第 第 川 第 第 大 木 田
藤義キタ	80	第 一 第 一 第 一 第 一
伊藤ト	85	第 一 第 一 第 一 第 一
藤正カ	75	第 一 第 一 第 一 第 一
藤野カ	87	第 一 第 一 第 一 第 一
野武カ	86	第 一 第 一 第 一 第 一
浅野カ	83	第 一 第 一 第 一 第 一
松浦カ	87	第 一 第 一 第 一 第 一
藤喜代治	81	第 一 第 一 第 一 第 一

人口と世帯

5月1日現在(前月比)4月中のうごき

人	男 5,734人 (-9)	転 入	35人
	女 6,137人 (-14)	転 出	53人
口	計 11,871人 (-23)	出 生	5人
世帯数	3,021戸 (+3)	死 亡	10人



休日のお知らせ

皇太子徳仁親王の結婚の儀が行われる日、六月九日(水)は、国民の祝日となり、役場は休みとなります。

れた男女
■受付期間
八月二日から八月二十四日まで
■試験日
九月十九日

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室 (東側入口からお入り下さい)
時間：9時～12時
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対を守ります。

(相談員)

5月25日(火) 三瓶 茂・村上ミチ子
6月4日(金) 曳地 善作・井砂喜代子
6月15日(火) 佐久間 敏・安藤 トヨ

お よ め

5月 草月(さつき)

15日(土) 沖縄本土復帰記念日
17日(月) 世界電気通信記念日
18日(火) 国際善意デー
20日(木) 東京港開港記念日
30日(日) ごみゼロの日
31日(月) 世界禁煙デー

6月 水無月(みなづき)

1日(火) 気象記念日
電波の日
4日(金) 虫歯予防デー
5日(土) 世界環境デー
7日(月) 計量記念日
10日(木) 時の記念日



阿津賀志 成人学級が開講

▼阿津賀志学級

平成五年度の阿津賀志学級開講式並びに交通安全大学証交付式が去る四月二十八日、二百九名の学級生が出席して



阿津賀志学級開講式

行われました。初めに学級の歌斉唱があり、鈴木公民館長挨拶後、新入級生五十名に大学長である富永町長から交通安全大学証が交付され、交通規則の遵守と事

国見町公民館

☎85-2676

FAX

85-2707

故防止への誓いを新たにしました。

引続き町長及び桑折警察署長、教育長から励ましのおことばをいただいた後、本年度の学習計画について説明がありました。

国見町が平成四・五年度と二か年にわたり、厚生省より「高齢者の生きがいと健康づくり推進モデル町」に指定されたのに伴い、今年度の阿津賀志学級の学習計画も内容、時間数共大幅に増え、更に学習方法も多様な面から工夫されております。

学級生も昨年度より多い三百六十九名で、全体学習会二十二回、趣味のグループ学習会(書道・和紙工芸・七宝焼・陶芸・インディアカ)二十九回が予定されております。また、社交ダンスは、阿津賀志社交ダンス愛好会として、五月より実施致します。

なお、開講式後元福島高校長折笠常弘様より、「譲り葉の如く―若者を考える」というテーマで、貴重な資料をもとに、現代の青少年の考え方や行動の特徴、更に人生の経験をもつた高年齢の方々への対応のしかたや役割等について大へん有意義なお話を聞き、

充実感と満足感のうちに終了することができました。

今後年間計画に基づき、学習会を行うわけですが、皆様お誘い合わせの上、積極的なご参加をお願い致します。

今年度の役員は次の方々で(敬称略)

- 委員長 村上 新吉
- 副委員長 五十嵐栄雄
- 〃 〃
- 監事 大波 勇
- 〃 〃
- 佐藤イクヨ
- 遠藤源五郎
- 阿部 文夫

▼成人学級

今年度は、「せいじん」と言う言葉からくるイメージに近づけるための制限をしましたが、それにもかかわらず多数の希望者がありました。



成人学級開講式

今年の成人学級の開講式は五月七日、三十一名の学級生が出席して行われました。式では公民館長のあいさつ、教育長の祝辞、年間学習計画の説明がありました。

今年度は十四回の学習がありますが、学習内容は例年になく新しい内容がとり入れられました。又グループ活動として、インディアカと七宝焼を行なうことになり学級生一同、学習意欲を高め自主的に学習することを心に刻むことができました。

開講式後、第一回学習として、元町公民館長の佐藤善次郎先生から上杉鷹山のお話がありました。鷹山は日本の聖人の一人に数えられる人であり、その業績は現代社会にも通用する生き方を悟されたものであります。

講話後、役員選出があり、次の方々が選ばれました。

(敬称略)

- 委員長 多勢 勝美
- 副委員長 渡辺アイ子
- 会計 八巻 衛
- 支部委員

- 奥山 愛子・小西 富治
- 鈴木 フミ・内池 育男
- 斎藤ヒサ子・佐藤 重男
- 斎藤 春江・亀岡 ツヤ

交通安全意識の高揚を図る

阿津賀志学級では五月七日奉仕作業の後、桑折警察署の星交通係長を講師に第一回の交通安全教室を実施しました。交通弱者としての高齢者の事故を無くすための、最近の交通事故例などを具体的にあげながらその悲惨さにつれ、交通規則の遵守の大切さをご指導いただきました。

なお、資料をもとに「電動いす」が歩行者として扱われることや、道路を通行する時の守らねばならない規則についてくわしく説明がありました。特に横断する時は、左右を確認する。必ず止まっ



意識の高揚を図った交通安全教室

確認する。真つすぐわたることの三点を強調されました。更に講義後「お元気ですか」

—安全なシルバライフを願って—というビデオ視聴を行いました。これも具体的な問題をとらえたものであり、大へん参考になり、交通ルールの大切さを実感し、事故の絶無を誓い合いました。

ボランティア活動の推進

今年度の公民館活動の努力事項のひとつにボランティア活動の推進を設定し、各学級の中で積極的に取りあげることになりました。

阿津賀志学級では五月七日、約百八十名が参加して公民館



奉仕作業に励む学級生の皆さん

内外及び、むさしや菓子店からの道路沿いの清掃や除草を行いました。

幸い当日は好天候に恵まれ、参加者一同快い汗を流しながらの手なれた作業により、短時間のうちにすっきりきれいになりました。誠にありがとうございました。

なお、学級では秋に第二回目の奉仕作業を行う予定です。

団員募集

柔道スポーツ少年団

～君もこれで柔ちゃん！～



- ・練習日時：毎週火・金曜日
小学生…午後6時～8時
中学生…午後6時～9時
- ・場所：町民体育館
- ・会費：年間3,000円
(スポーツ障害保険料含む)
- ・申し込み：本田林一郎 ☎85-2175

行事のお知らせ

月	日	曜	行	事	月	日	曜	行	事	
5	17	月	子ども移動図書館 (小坂小)	7	7	月	・阿津賀志学級グループ活動 (七宝焼)	8	火	・成人学級グループ活動 (七宝焼)
	19	水	子ども移動図書館 (大木戸小)			・インディアカ教室 (中・高齢者)				
	20	木	・成人学級 (体力測定)		6	11	金	・子ども移動図書館 (森江野小)	・子育て教室開講式	
	25	火	子ども移動図書館 (藤田小2年)				12	土	・成人学級 (映画観賞)	
	27	木	子ども移動図書館 (藤田小1年)						・阿津賀志学級 (映画観賞)	
	28	金	子育て教室 (オリエンテーション)						6	2
6	日	・町民登山 (栗駒山)	14	月	子ども移動図書館 (小坂小)					

わ
だ
い



奥州街道 貝田宿をしのび 標柱設置

貝田宿は、江戸時代奥州街道の宿場町としてにぎわいました。

今でも道の両側には、石垣によって区切られた屋敷割りが残っています。



静かなたたずまいの中に立つ「貝田宿」道標

また、宿場町時代の旅籠屋（はたごや）などの屋号をもつ家もあります。

この度、貝田地内の旧四号国道沿いに、往事をしのび貝田宿人口標示板（二ヶ所）と由来標示板が設置されました。

これらの標柱は、貝田宿として存在した歴史的史実を後世に残すとともに、貝田町内会の活性化を図り、地元貝田町内会や町郷土史研究会貝田支部会が中心となり、町からの補助により建設されたものです。

太太神楽を奉納

内谷春日神社で

今年も内谷地区の春日神社に、笛の音が響きわたる、優雅な舞が披露されました



優雅な舞が披露されました

承している全二十八座のうち十三座が神楽殿で奉納されました。

太太神楽の奉納は、毎年第三日曜日に行われており、地区にとっては、春の風物詩となっておりです。

当日は、強い春風の吹くあいにくの天候にもかかわらず、隣県からも町指定無形民俗文化財の「太太神楽」を一目見ようと訪れるなど、百人を超える見物客が訪れ、「神招」を初め、次々と披露される優雅な舞に熱心に見入っていました。

「農業市」に 百五十店

この日の五月五日、町商工会主催による「農業市」



買い物客でにぎわう「農業市」

が観月台公園で開かれ、公園周辺は、絶え間ない買い物客や家族づれで終日にぎわいました。

今年で三十五回目の開催になる「農業市」には、植木をはじめ、花、種苗、農具を売る店、お好み焼、おでんなどの食べ物や売店、子ども客を当て込むおもちや屋など約百五十店の出店が所狭せりと軒を連ねていました。

季節保育所開所式 各地区で開催される

桜の開花宣言が出された四月十二日、町内四季節保育所の開所式が行われました。両親に付き添われて、今年入所した児童数は、合計で、



「お友だちになってネ」

百四十五人（小坂四十五人、森江野五十人、大木戸三十三人、大枝十七人）です。

森江野季節保育所には、元氣な児童五十人が入所しました。保母さんを手を引かれて入場した児童は、名前を呼ばれて元気に「はい」と答えていました。

来賓の富永町長、佐藤力議会議員、伊勢文朗森江野小学校長が祝辞を述べ、斎藤洋子主任保母が、「明日から元氣に来てくださいね」と挨拶を述べ入所式を終えました。

季節保育所では、閉所式の十一月三十日までの百七十四日間（夏休みの二十日間除く）保育が行われます。

編集日記

○常に広報とは何かを考えながら、町民の皆さんに密着した情報の提供に努めたいと思っています。

○十世紀半ばからの東北地方を舞台にしたNHK大河ドラマ「炎立つ」が、七月から放映開始されます。

奥州合戦にいたるまでの時代背景がどのような形に描かれるか、今から楽しみにしている一人です。

(S)